



東 侯 野 6月号

東侯野小学校 学校だより

令和3年5月31日

コロナ禍にも負けず

学校長 岡田 浩

梅雨の中、紫陽花が光り輝く季節を迎えます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

4月に入学してきた1年生たちも、もうすっかり小学校生活に慣れたようです。それも最高学年である6年生たちのおかげです。5月のゴールデンウィーク明けまで、朝、登校してきた1年生を昇降口で迎え、傘を傘立てに入れたり、上履きに履き替えたりするのをサポートしてくれました。教室では、ランドセルの中身を机に入れたり、ロッカーへしまったりするのを優しく手伝ってくれました。中休みも教室に顔を出し、声をかけてくれました。給食の準備では、大変重い食器やトレイを運ぶ際に、腰をかがめて一緒に持ってくれたり、配膳を補助してくれたりしました。食べ終わる頃、また来てくれて、牛乳パックの開き方を教えてくれたり、給食室へ返却する手伝いをしてくれたりしました。6年生の皆さん、本当にありがとうございました。

私か大山副校長、児童支援専任の青島主幹教諭で毎日、全部の教室に子どもたちの学習の様子を観に行っておりますが、どのクラスも良い雰囲気の中で、教師と子どもたちと一緒に活動しています。毎日、とても嬉しく感じております。

さて、6月の授業参観についてですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、全クラス校庭または体育館で体育の時間をご覧いただきたいと思います。次回こそ状況が落ち着き、教室での授業を観ていただきたいと切に願っております。

また、昨年度1回もできませんでした水泳学習についてですが、今年度は横浜市教育委員会より「学校の実態や状況に応じて、可能な範囲で授業を実施してください」と通達がありました。そこで、職員会議で教職員みんなで考え議論した結果、夏休み前までに各学年2回行うこととなりました。プールでは、給食中と同様にマスクなしの状態ですので、人との間隔をあける、絶対にしゃべらない、触ったところはすべて消毒するといった感染症対策を講じて学習を進めたいと考えております。授業参観、水泳学習などコロナ禍の中で何とかできる工夫をして行ってまいりますので、どうぞご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。